

つる棟自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1590300263	
法人名	上越老人福祉協会	
事業所名	グループホーム百寿の家	
所在地	新潟県上越市下荒浜843	
自己評価作成日	令和2年11月16日	評価結果市町村受理日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先 http://www.kaijokensaku.mhlw.go.jp/15/index.php?action_kouhyou_detail_2018_022_kani=true&JigyosyoCd=1590300263-00&PrefCd=15&VersionCd=022

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	公益社団法人新潟県介護福祉士会	
所在地	新潟県新潟市中央区上所2-2-2	
訪問調査日	令和2年12月16日	

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

グループホーム百寿の家は、平成23年12月10日、日本海にほど近い下荒浜地区に開設された。近くには、内科や調剤薬局、小学校、中学校、神社が隣接していて、比較的静かな環境の中で過ごすことができています。

「安心して自分らしく生活できるよう支援します」「地域の方々ともふれあい、ともに笑顔で暮らせることを目指します」を理念に掲げ、ご利用者が笑顔で過ごせるよう意識して取り組み、調理作業や掃除等、役割を持って過ごして頂いている。

例年は、地域行事が盛りだくさんの地区であり、小中学校や地域の運動会の見学や参加、春秋の地域の神社の祭りや、近くの海岸での海祭り、文化展への参加等、可能な範囲で、利用者に地域に出向く機会を持ってもらっていた。地域の方には、事業所の理解にも繋げて頂いていると実感している。近隣の方には、日常的に、畑の作物等の差し入れを頂く等の交流がある。職員からの発案で、数年前から、数名ではあったが、日頃お世話になっている地域の方に会食会に参加して頂いていた。継続していきたいと考えていたが、今年度は自粛中である。

例年、中学生の職場体験学習や保育園児の訪問等の異世代交流の機会や、各地で活躍中のボランティアさんにおいて頂き、歌やマジックショーを披露して頂く機会を設け、楽しみの機会として頂いていた。

例年、防災訓練として、中学校主催の水害訓練に参加し、高齢者の実情を伝えたり、施設内火災訓練を年2回実施。可能な範囲で地域の方にも参加見学して頂くよう計画し、有事の際に備えている。今年度は10月以降に開催。

利用者の体調不調発生時には、早い段階で家族と相談し、早めの対応を心掛けている。必要に応じて隣接の内科医院や調剤薬局に相談させてもらっている。

特別養護老人ホーム新光園が母体施設となっており、運営、看護、療法師、管理栄養士に相談しながら運営を進めている。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

○恵まれた環境と事業所理念に基づいた利用者支援

事業所は平成23年に開設され、近くには、病院や調剤薬局、小・中学校、神社が隣接しており、利用者は恵まれた環境の中で穏やかに過ごすことができています。「安心して自分らしく生活できるよう支援します」「地域の方々ともふれあい、ともに笑顔で暮らせることを目指します」を事業所の理念として掲げ、管理者と職員は意識の統一を図りながら理念の実現に向けて取り組んでいる。今年度は感染症予防の観点から地域との交流が制限されているが、可能な限り交流を図り地域とのつながりを大切にしながら事業所運営がなされている。また、職員は利用者が自分らしく役割を持って生活できるよう支援しており、リビングには利用者の笑い声があふれている。

○利用者の人権や尊厳を守るための事業所の取り組み

感染症予防の観点から各種研修の実施が困難な中、法人グループとの連携により身体拘束廃止や虐待防止についての研修会が実施され、職員は正しく理解し学ぶ機会を持っている。事業所内では毎月1回棟会議において人感センサーの解除に向けた検討を行う他、各棟毎に虐待防止に向けた目標を決め、全職員が日々のケアについて自己チェックを実施し振り返りを行っている。業所内で虐待につながる不適切なケアが見過ごされることがないよう、事業所全体で取り組んでいる。

○地域に根付いた事業所運営と確かな連携体制

事業所に隣接する道路が通学路であり、利用者は日々元気な子供達の姿や明るい声を見聞きして過ごしており、時には挨拶を交わしたり手を振って見送ることもある。利用者は地域の行事、小中学校の運動会や文化祭、隣接する神社のお祭りに参加するなど、地域の一員として相互交流を図っている。また、近隣の方から野菜のおすそ分けを頂いたり、地域の防災訓練や施設内の火災訓練を通して連携し、有事の際には町内会長に自動通報が行く体制が整備されている。隣接する病院や調剤薬局とも気軽に相談できるなど、事業所は地域とのつながりや連携を大切にしながら、地域の一員として溶け込んでいる。